**2017 年 11 月改訂（第 3 版　新記載要領に基づく改訂）　　医療機器承認番号：22100BZX00563000
*2016 年 4 月 1 日改訂（第 2 版）

機械器具（09）医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
管理医療機器　汎用画像診断装置ワークステーション　JMDNコード：70030000

特定保守管理医療機器　DN ワークステーション

（サーバ型）

**【形状・構造及び原理等】

本装置は、全身用Ｘ線 CT 装置（CT）、MR 装置、診断用核医学装置等の画像データを出力できる画像診断装置や、デジタルラジオグラフィ装置などの他の画像処理装置で撮影された画像データ及び情報の受信、処理、管理及び転送を行う装置である。以下のとおり構成される。

タワータイプ

・本体　　1台

注意）ハードウエアは汎用品のため、予告なく変更する場合があります。外観、寸法、質量、電気的定格は使用される構成品の仕様に依存します。詳細な仕様については弊社へご連絡下さい。

・作動・動作原理

全身用Ｘ線 CT 装置（CT）、MR 装置、診断用核医学装置等の画像データを出力できる画像診断装置や、デジタルラジオグラフィ装置などの他の画像処理装置で撮影された画像がネットワークまたは記録メディアにより本装置に読み込まれ、内部ハードディスクに保存される。保存された画像は、1 台以上のクライアント（クライアントコンピュータとクライアントモニタで構成される）がネットワーク経由で接続され操作することによりハードディスクからメモリ上に呼び出され、CPU（中央演算装置）により処理され、ネットワークを通じてクライアントモニタに表示される。処理された画像データ、情報は必要に応じて印刷、内部ハードディスクへの保存、他の装置へ転送される。

**【使用目的又は効果】

本装置は、Ｘ線ＣＴ装置、核磁気共鳴ＣＴ装置、診断用核医学装置等の医用画像診断装置で撮影された画像データの受信、保存、処理及び転送を行い、画像データを活用して情報を医師の診断を支援する目的で提供する。ただし、患者環境下で使用することはない。

**【使用方法等】

1）本体の電源を入れる。
2）クライアントモニタ上で、ソフトウエアを呼び出す。
3）患者リストを呼び出して、データを選択し表示する。
4）必要な画像処理を選択する。
5）画像を表示する。
6）画像データを保存する。
7）終了する。

【使用上の注意】

1）落下させたり過度の衝撃を与えないこと。
2）感電のおそれがあるので、本品を分解・修理しないこと。
3）本装置は、電源の瞬間的な停電のない施設電源に接続して使用すること。
4）本装置の近くで携帯電話など電磁波を発生する機器の使用は、本装置に障害を及ぼす恐れがあるので使用しないこと。
5）電源コードが破損すると、火災、感電の恐れがあるので、重いものを乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げないこと。
6）感電のおそれがあるので、ぬれた手で電源プラグを取り扱わないこと。
7）万一、異物（金属片、水、液体）が機器の内部に入ったときには、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、製造販売業者又は代理店へ連絡して点検を受けるまで使用しないこと。
8）本装置を埃が多い場所に設置しないこと。
9）あらかじめインストールされているもの以外のソフトウェアをインストールしないこと。
10）Windows ｴｸｽﾌﾟﾛｰﾗの操作は取扱説明書で指定のあるなどの場合以外は行わないこと。
11）計測に利用する画像は、撮影方法等によって被写体の実際の長さに対して誤差が生じる場合がある。画像と計測結果との誤差を考慮して使用すること。

**【保管方法及び有効期間等】

耐用年数：納入日より５年間。[自己認証(当社データ)による]
（但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある）

**【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

項目	頻度
電源ケーブル・外部接続ケーブルの接続確認、外観確認	毎日
装置が正常に動作することを確認	毎日

※専用工具、専用器を使用した定期点検(調整を含む）を1年に1回保守業者に委託し実施すること

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社ドクターネット
電話番号：0120-40-4805

DN0632-03

取扱説明書を必ずご参照下さい